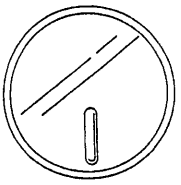
E766Z779H50

MITSUBISHI

三菱白熱灯器具

白熱灯ブラケット



形名 LV3132

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございます。

お客さまへ

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくためこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ

- 取付工事のあと、必ずこの取扱説明書をお客さまにお渡しください。

⚠ 安全上のご注意

必ずお守りください

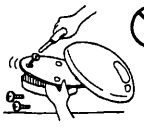
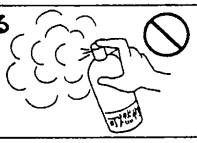
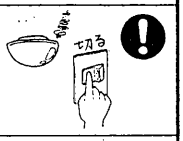
- 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告・⚠注意の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	水場での使用禁止		
厳守	分解禁止			

⚠警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

分解・改造はしない 火災・感電の原因 	引火する危険のある雰囲気で使わない （可燃性スプレーを吹き掛けない） 火災の原因 	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない 火災の原因
近接限度内にドアや家具などの可燃物を近づけない　器具の照射面は高温になり火災の原因	金属やごみを差し込まない （器具のすきまやソケット部にヘアピンや針金・可燃物などを差し込まない） 火災・感電の原因	異常時は電源を切る （煙がでたり、変な臭いがしたら、すぐ電源を切る） 火災・感電の原因 
器具・ランプを水洗いしない 火災・感電の原因	ランプ交換・お手入れのときは電源を切る 感電の原因	

⚠注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

高温（40℃以上）な場所で使わない 落下・感電・火災の原因	強い振動・衝撃のある場所で使わない 器具破損により落下の原因	風呂場など、水や湿気の多い場所で使わない 火災・感電の原因
電気工事はしない 有資格者に取付けを依頼 感電の原因	点灯中及び消灯直後のランプにはさわらない　高温のためやけどの原因	ランプのガラス、口金部を強くねじらない ガラスの破損によりけがの原因
器具表示の指定W（ワット）数を越えるランプは使わない 過熱して火災の原因	使用済みランプは不用意に割らない ガラスの破片が飛散しけがの原因	ドアの開閉で当たる部分に器具を取付けない 破損して落下の原因
ランプに塗料などを塗らない　ランプが過熱、破損してけがの原因	安全にご使用頂くために、半年に1回の保守・点検を行う	

仕様

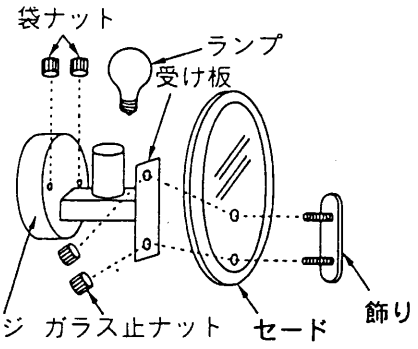
形　式	定格電圧	消費電圧	適合ランプ	口金
LV3132	100V	40W	40Wミニランプ×1	E17

施工説明

E766Z779H50

各部のなまえ

附属品
木ねじ２本



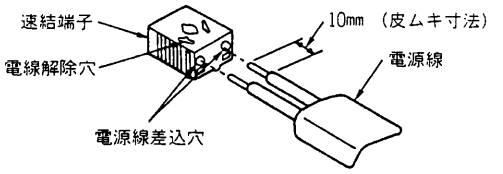
⚠施工者への安全上のご注意

電気工事店さまへ

⚠警告

●施工は電気設備の技術基準・内線規定に従い行う

●指定太さの電源線を、指定長さに被覆をはがし１本づつ速結端子の奥まで差し込む　差込み不十分は接触不良により、感電・火災の原因



適合電線 φ1.6.2.0

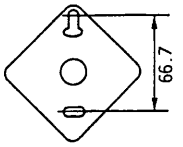
器具の取付けかた

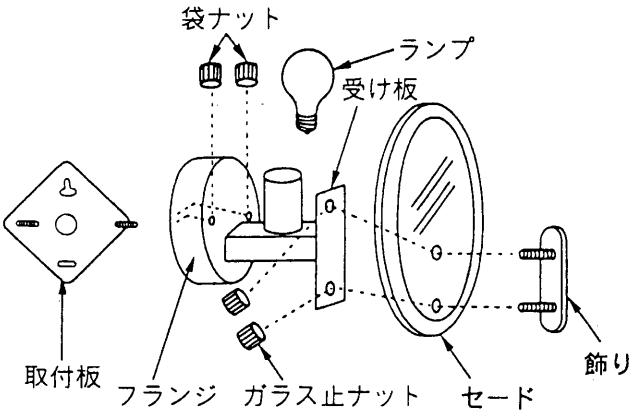
1.附属の木ねじ２本で取付板を壁のしっかりと補強された部分に取付ける

⚠注意

●取付面(クロス貼り・コンクリート)が乾燥不十分の場所に取付けない
絶縁不良や錆により　感電・落下の原因

●木ねじは、薄い板部分・強度的に不十分な所に取付けない　落下の原因





2.電源線を接続する

3.フランジを袋ナット2個で取付板に確実に固定する

⚠注意

●器具取付の際は、電線を挟まない
感電・火災の原因

4.飾りをセードと受け板の穴に通してガラス止ナットで固定してください

⚠注意

●セードを真っ直ぐに取付ける
斜め取付、不完全な取付は落下の原因

ランプの取付けかた

1.ランプの口金部をソケットに合わせ、奥まで確実にねじ込む

お手入れ　⚠注意　電源を切ってください。感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をおこなってください。

保証とアフターサービス

○修理・取扱いのご相談は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」で、
・修理のお問合わせは「修理窓口」へ
・その他のお問合わせは『ご相談窓口』へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
神奈川県鎌倉市大船2−14−40
☎(0467)41−2726 住宅照明営業課